

一 (聞き取り問題) 放送は、試験開始二分後に始まるので、それまでに後の問いを読んでおきなさい。

(注) レプトセファルス：ウナギなどのカライワシ目魚類に特有の幼生形態。
プレプトセファルス：レプトセファルスの前の段階の幼生形態。

問1 ウナギの産卵場に疑問を抱いた古代ギリシャ人の名前として最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。
ア ソクラテス イ アルキメデス ウ アリストテレス エ プラトン

問2 世界に18種いるウナギのうち、厳密な意味では一種の産卵場も明らかとは言えなかった理由を説明しなさい。

問3 研究によって考えられたニホンウナギの産卵行動として最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。
ア 満月に同期して、一斉に産卵する イ 新月を避けて、一斉に産卵する
ウ 満月を避けて、一斉に産卵する エ 新月に同期して、一斉に産卵する

問4 2005年の調査によって採集された個体のうち、形態による種の判別ができないものは、どのような方法によって種を明確に特定したか答えなさい。

問5 ニホンウナギの回遊ルートとして最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。
ア 南赤道海流・親潮を経て中央アジアへ イ 南赤道海流・黒潮を経て東南アジアへ
ウ 北赤道海流・親潮を経て西アジアへ エ 北赤道海流・黒潮を経て東アジアへ

問6 本文の内容として正しいものには○を記入し、誤っている場合はその箇所を正しい内容に直しなさい。
① 大西洋側に分布するウナギの産卵場は1930年になってようやく判明した。
② 世界に18種いるウナギのうち、ニホンウナギは世界で初めて産卵場をピンポイントで特定することができた種である。
③ ピンポイントな産卵場の推定は、周辺の海水の温度と、プレプトセファルスの日齢によって導き出された。
④ 大西洋のウナギの小型レプトセファルスの分布はニホンウナギのそれに比べて広い。

※スクリプトは次の資料を元に作成(約1100字)。著作権の関係により、掲載はできません。

東京大学ホームページ、UTokyo Focus、Press release、「研究成果『ニホンウナギの産卵地点の発見』」
(二〇〇六年二月三日公開)

二 次の各問いに答えなさい。

問1 次の文中の()内にあてはまる故事成語を後の語群から一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。ただし同じ記号は一度しか使えません。

- ① 高校生活では勉強や部活動などを通して仲間と()して互いを高めたい。
② 祖父の語る人生訓は参考になったが、最後の一言は()であった。
③ 彼は毎日、釣りに出かけているため、友人から()と呼ばれている。

【語群】
ア 四面楚歌(しめんそか) イ 切磋琢磨(せつさくさくま) ウ 登竜門(とうりゅうもん) エ 蛇足(だそく)
オ 水魚の交わり(すいぎょのかわり) カ 太公望(たこうぼう) キ 五十歩百歩(いそひゃくぱふ)

問2 次の熟語と同じ構成でできている熟語を下のア～エから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① 過去 [ア 往復] イ 未来 ウ 思考 エ 求人
② 日没 [ア 苦楽] イ 骨折 ウ 老衰 エ 温泉
③ 登校 [ア 無理] イ 和食 ウ 加熱 エ 国立

問3 部の敬語の使い方として正しいものには○を記入し、誤っているものは正しい使い方に直しなさい。

- ① 明日の打ち合わせは、何時に伺えば良いでしょうか。
② 先生からおいしいラーメン屋さんを教えてもらった。
③ 健康診断当日の朝食はお召し上がりにならないでください。
④ 先生、お客様が来ました。

三 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

※上野哲也「ニライカナイの空で」より出題。著作権の関係により掲載はできません。

問1 〰️部 a 「ヘンコウ」、b 「カンシン」、c 「ジヨウ」のカタカナを漢字に直しなさい。

問2 〰️部 A・B の文中の意味として最も適切なものを次のア～エから一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

A 「素っ頓狂な声」 ア 満足したような声 イ 感動したような声 ウ 驚いたような声 エ 諦めたような声

B 「鼻っ柱の強い子」 ア 自分の意思を貫こうとする子ども イ 冷静に物事に対処できる強い子ども

ウ 人の言うことを全く聞かない子ども エ 相手をねたむ気持ちの強い子ども

問3 〰️部 ① 「そんなある日、大木さんとヨナ爺が、ひよっこり小屋に顔を見せた」とあるが、「大木さん」はなぜ小屋に

やってきたのだと考えられるか、最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 僕や竹ちゃんがボロ舟を持っていった理由がわからなかったため、何をしているのかを確かめようと思ったから。

イ 僕と竹ちゃんだけでボロ舟をヨットに造り直すことは難しいと思われたので、手を貸してやろうと思ったから。

ウ 子どもたちにボロ舟しか渡せなかったという負い目があったので、面倒をみてやらないといけないと思ったから。

エ 子どもたちだけでヨットを造るなどという無謀な話を耳にしたので、からかってやろうと思ったから。

問4 〰️部 ② 「ほめられたのに、意外に冷めた表情をしている」とあるが、この時の「竹ちゃん」の気持ちを述べたものと

して最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 僕はほめられてうれしかったが、竹ちゃんはなぜそんなにほめられなければならないのか、不思議に思っている。

イ 僕はほめられた喜びを竹ちゃんと分かち合おうと思ったのだが、竹ちゃんはそんな僕を冷たくつきはなしている。

ウ 僕はほめられて感動していたが、竹ちゃんはうれしそうな顔をしながらも、成功したとは思えないでいる。

エ 僕はほめられたことに感激していたが、竹ちゃんは完成に向けて、次の具体的な作業のことを考えている。

問5 〰️部 ③ 「職人の熟練とはこういうのを言うのだろう」とあるが、「僕」は、具体的にどういうことに対してこのように感じたのか、**六〇字以内**で説明しなさい。

問6 〰️部 ④ 「僕らはただただ大木さんの言葉に頷くだけだった」とあるが、その理由として最も適切なものを次のア～エ

から一つ選び、記号で答えなさい。

ア あまりにも手際の良い仕事を見せられたことよって、大木さんを神様のような存在と感じるようになっていたから。

イ 自分たちではまったく思いつかなかったようなやり方を、大木さんがまるで神様のように示してくれたから。

ウ あまりにも手際の良い仕事を目の当たりにしたので、大木さんの言うことすべてに納得すべきだと思ったから。

エ 大木さんが仕事をしている間、小屋の中の空気がぴんと張りつめていて、しゃべる雰囲気ではなかったから。

問7 〰️部 ⑤ 「僕は突然、激しい嫉妬に襲われた」とあるが、その理由となる部分を含む一文を抜き出し、**最初と最後の五**字を答えなさい（句読点を含む）。

問8

部⑥「しかし、どうしても返事することができなかった」とあるが、この時の「僕」の気持ちの説明として最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 自分をまったく認めてくれない大木さんをうらめしく思い、竹ちゃんに八つ当たりしたくなった。
- イ 自分の才能のなさを大木さんに指摘されたので、これ以上竹ちゃんと一緒にはやっていけないと感じた。
- ウ 大木さんが一人だけ才能を認めた竹ちゃんに対して、今まで通り素直に接することができなくなった。
- エ 大木さんが竹ちゃんの才能しか認めていないことがわかり、そんな大木さんに憧れたことを悔やんでいた。

四

次の文章は齋藤環「キャラクター精神分析」の一部分である。次の文章を読んで、後の問いに答えなさい（ただし、設問の都合で本文を一部変更しています）。

※この問題は、著作権の関係により掲載はできません。

(注)

- ※1 バンドデシネ…フランスの漫画のこと。
- ※2 レヴィナスからドゥルーズに至るまで…レヴィナス、ドゥルーズ共にフランスの哲学者。

問1 部 a「希薄」、b「ヨクセイ」、c「寡聞」、d「ヒョウシュツ」、e「ミダ(し)」のカタカナは漢字に直し、漢字はその読みをひらがなで答えなさい。

問2 I に入る語として最も適切なものを本文中から漢字二字で抜き出さなさい。

問3 II III に入る語の組み合わせとして最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- | | | | | | | | | | | | |
|---|----|----|-----|-----|------|---|----|----|------|-----|-----|
| ア | II | II | 一方 | III | ところが | イ | II | II | すなわち | III | しかも |
| ウ | II | II | 確かに | III | 例えば | エ | II | II | しかし | III | つまり |

問4 A・Bの意味として最も適切なものを次のア～エから一つずつ選び、記号で答えなさい。

A 「過言ではない」 ア 大きさではない イ 全てではない ウ 適切ではない エ 正解ではない

B 「前衛的」

- ア 特別な物事にこだわらず、普遍的、一般的な手法で取り組もうとする様子。
- イ 他者に配慮することなく、個人的、閉鎖的な作品を生み出そうとする様子。
- ウ 過去の歴史や由緒を学び、古典的、伝統的な作風を踏襲しようとする様子。
- エ 既成の観念や形式を壊して、先進的、実験的な創作を試みようとする様子。

問5 部①「これはむしろ当然である」とあるが、その説明として最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア アニメに感情表現が少ないのは、アニメがマンガとは異なる独自性を持った表現形式だから当然だということ。
- イ アニメに感情表現が少ないのは、アニメがマンガの良さを活かして作られた表現形式だから当然だということ。
- ウ アニメに感情表現が多いのは、アニメがマンガから分かれる形で生まれた表現形式だから当然だということ。
- エ アニメに感情表現が多いのは、アニメがマンガよりも後に誕生した最新の表現形式だから当然だということ。

問6 部②「こうした特性」とあるが、その説明として最も適切な箇所を解答欄につながるように本文中から二五字で抜き出さなさい。

問7 部③「きわめて矛盾した性質」の説明として最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 「顔」はその人特有のものである一方、眉や鼻などのパーツがずれるだけでその人らしさが失われるということ。
- イ 人間は一人一人異なる「顔」を持っている一方、喜びなどの感情を表す際はみな同じ表情になってしまおうということ。
- ウ 「顔」は特定の個人を表すものである一方、目などの位置が少し変わるだけで異なる表情になってしまおうということ。
- エ 「顔」はそれ自体何の情報も持たないものである一方、感情が加わることによってその人らしさが表れるということ。

問8 1 段落から5 段落までの構成を説明した文として最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 読者に納得させるため、筆者の意見に対する反論を想定し、その反論を否定しながら考えを具体的に説明している。
- イ 意見の正当性を裏付けるため、異なる立場の考えに一定の理解を示しつつも自身の考えの適切さを説明している。
- ウ 読者を納得させるため、一般的に受け入れられている考えを根拠に用いながら筆者の意見を丁寧に述べている。
- エ 意見の妥当性を裏付けるため、一般的に受け入れられている考えを否定しながら独自の発見について述べている。

問9 本文の説明として最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア この文章は、マンガが「感情表現のためのメディア」になるまでの経緯を「顔」の研究史に触れながら論じている。
- イ この文章は、感情表現の多いマンガの特異性について、同じ「顔」を描く難しさを踏まえて説明しようとしている。
- ウ この文章は、「描かれた顔」に関するグルンステンの指摘を根拠に、「顔」の位置付けについての考えを述べている。
- エ この文章は、「描かれた顔」に関するグルンステンの発明がその後の感情の研究に与えた影響について分析している。